

やってみる



こども教室

「好き」をみつけて「好き」を深める、「こども教室」。すべての教室が未経験からOK！こども自身の「やってみよう」気持ちを応援します。自宅や学校とは違う場所で思い切り自分を表現する楽しさ、一人では味わえない、みんなで作る面白さ、多くの人の前で発表する達成感など、かけがえのない喜びを知ることは、子ども達の新たな可能性を開いてくれるきっかけになるかもしれません。

ミュージカル教室



舞台発表に必要な技術はもちろん、感情や気持ちの流れ、チームワークの大切さも学びながら舞台発表を目指します。春に行う完全未経験者向けの短期教室(プチ)、こども文化フェスティバルでの発表を目指す夏休み期間中の教室、秋からスタートし年度末の発表を目指す教室があります。



開催情報

ミュージカルプチ…春頃
ミュージカル教室…夏休み
ミュージカル教室2…秋冬

いつもの毎日では出来ない経験、一緒にしてみよう！

ほねひろし
講師：羽根 博司
(元 劇団四季 俳優)



楽しく一緒に頑張りましょう！

かねだ もえか
アシスタント講師：金田 朝果
(俳優・ダンサー)



- ミュージカルは一人では作れません。相手を尊重し、力を合わせることを体験で学び、心の成長に繋がります。
- 小3～中3対象なので、異年齢同士が交流できるのも魅力！
- 上演台本は講師のオリジナル！レッスンを通して見えてくる子ども達の特徴をとらえて設定を考え、子ども達に伝えたいテーマで書きおろしています。

ブラスバンド教室



こんな楽器を演奏できます！

- フルート
- クラリネット
- サクソ
- トランペット
- ホルン
- トロンボーン
- 打楽器 (楽器提供：大阪市こども文化協会)

基本から丁寧にレッスンします



楽器に息を吹き込むことで、自分の気持ちを音で表現できるのがブラスバンド教室の魅力！自分ひとりで楽しむだけでなく、みんなを音を合わせ、音楽をつくる喜びを体験できる教室です。年に数回発表の機会があります。

◆対象は小4～中3。幅広い年齢の子ども達が集まり、舞台での発表を目指して一緒に取り組みます。

◆すべての楽器に専任の講師がついて指導。未経験者でも安心して始められます！

たなか 田中めぐみ
(打楽器担当/主任講師)



開催情報 6月～3月の土曜日・午後 ※年度初めに募集があります

こども詩の会

毎月1回、こどもが作った詩や、暮らしの中で保護者が書きとめたこどものつぶやきを、音読して発表し合う会。指導員の小学校教員の皆さんが講評します。こども文化センター設立の30年以上も前から続いており、令和2年度には70周年を迎えました。

開催情報

月1回(土曜・午後)
申込不要

皆でぬくもりを分かち合っています

指導者(写真左から)：
いまい よしゆき ほしむとまさかつ
今井 美之 橋本 正勝
いぬい まさと
乾 公人(小学校教員)



『正直に・飾らずに・簡潔に』創始者の詩人 竹中郁・坂本遼の遺志を受け継いで73年。月に一度、子ども達が体験や感動を詩で表現し、発表し合う。「よく見て、よく聞いて」書く。人前で発表する。確かな暮らしの創造と生きる力の育成が「こども詩の会」のねらい。毎月集まった皆さんと、ぬくもりを分かち合っています。

なつこいよ
水よう日は 一年 とくおか さえ
たいそうとぴあので
金よう日はパレエで
土よう日のあさは
ぶうる
ぶうるは
パレエのあとなので
ママのじてんしゃのうしろで
ねむたくなっています

(評)たいそう、ぴあの、パレエにぶうる、つかれちゃうよね。「ママのじてんしゃのうしろ」でねむたくなりますよね。あどけなさ、ありのままこそが美しい。(今)

お母さんからの電話
五年 林 みずほ
「はるかが熱でてるから
病院待たなあかんから
ごはんがばって」
まな板あたって
包丁あたって
ゆっくりトマトを切る
ねこの手で切る
はるか食べるかなって考えて
ゆっくり切る

(評)熱が出た幼い妹を思いやる姉のやさしさが二回の「あたって」と「ゆっくり」にこめられています。(橋)

教室事業合同発表会

こども文化センターのこども教室と、クレオ大阪西主催講座の受講生による合同発表会。開催日程が全く違うため、日頃交流する機会がない各教室・講座の受講者同士が、同じ舞台に立つことで、お互いの活動を知り、ともに舞台に立つ喜びを共有するひとときです。「どんな活動をしているのかな？」と気になる方はぜひ観覧にお越しください！

